

青少年創造性開発育成事業 報告書 2022

Annual Report 2022 Promotion of Young People's Creativity





公益社団法人発明協会
会長 内山田 竹志

発明協会の内山田です。

日頃より当協会の青少年創造性開発育成事業にご理解とご協賛を賜り、誠にありがとうございます。

さて、2022年度は、度重なる新型コロナウイルス感染症の波に加え、ウクライナ情勢や物価高騰などが私たちの生活に大きな影響を与えた一年でした。そのような状況の中で政府によって感染拡大防止と社会経済活動の両立が示され、当協会においても少しずつ従来の活動を再開してまいりました。

「全日本学生児童発明くふう展」においては、昨年8月に秋篠宮皇嗣同妃両殿下の作品御覧を賜り、また今年3月には常陸宮妃殿下のお成りを仰ぎ、受賞者からの作品説明に対し、直接お言葉をかけていただくという栄誉に浴しました。作品に関しては、3Dプリンターやプログラミングなど、最先端技術を取り入れた発明品が多いことが印象的でした。

また、「未来の科学の夢絵画展」では感染対策に関連するものや平和を願う題材が多く見受けられ、子どもたちなりに課題を解決したいという想いに感心しました。

少年少女発明クラブでも、コロナ禍以前のような活発な活動に戻りつつあります。最近では、SDGsを意識した内容やプログラミングの指導など、これからの時代を見据えた活動に取り組むクラブも増えており、今後更に活動の幅が広がっていくことを期待しております。

当協会といたしましても、次代を担う青少年の創造性を育成することが、豊かな社会の実現のために重要な使命であると改めて認識し、本発明くふう展をはじめとする各種事業を通じ、社会に貢献してまいりたい所存です。

本報告書を通じて、全国各地の少年少女発明クラブを始め、生き生きと活動に励んでいる子どもたちの様子をお伝えできましたら幸甚に存じます。

今後とも、変わらぬご理解とご協賛を賜りますようお願い申し上げます。



- ◆総 裁 常陸宮殿下
- ◆会 長 内山田 竹志（トヨタ自動車株式会社 取締役（2023年6月1日現在））
- ◆目 的 発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって我が国経済の発展に寄与することを目的とする。
- ◆事 業 (1) 発明奨励振興事業
(2) 青少年創造性開発育成事業
(3) 知的財産権制度普及等事業

目 次

ご挨拶	1
巻頭メッセージ	3
少年少女発明クラブ	5
第81回全日本学生児童発明くふう展	10
第45回未来の科学の夢絵画展	12
第81回全日本学生児童発明くふう展・ 第45回未来の科学の夢絵画展 合同展覧会開催	13
【延期開催】第80回全日本学生児童発明くふう展・ 第44回未来の科学の夢絵画展	14
青少年創造性開発育成海外交流	16
全国の少年少女発明クラブ一覧	18
メディア紹介	22

巻頭メッセージ



“きっかけ”に出会える場所

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)
宇宙輸送技術部門 宇宙輸送安全計画ユニット

研究開発員 ^{あさむら} 浅村 ^{がく} 岳さん

防府市少年少女発明クラブ 在籍期間:2003年(小4)~2008年(中2)
小2の頃に映画『アポロ13』を観て、将来はロケットの打ち上げに関わることを夢見る。
宇部高専を卒業後にJAXAへ就職し10年目。妻と長男(1歳)の3人暮らし。

■宇宙や科学との出会い

祖母は星空がとてもきれいな九州地方の田舎で育ち、自然が大好きな人です。私がまだ漢字も読めない頃に祖母が買ってくれた宇宙の図鑑が、私と宇宙との出会いでした。天体そのものも魅力的に思いましたが、未知の場所へと飛んでゆくロケットや人工衛星などの宇宙機に、より強く憧れを抱いたことを覚えています。

同じ頃、地元「防府市青少年科学館ソラール」という施設が開館し、祖父がよく連れていってくれました。ソラールは“太陽”をテーマにした博物館で、年間を通して地球・宇宙や科学に関する展示物などに触れ、その楽しさを体感することができます。

防府市少年少女発明クラブは大好きなソラールを拠点に活動を行っていたため、私がこれに参加しない理由はありませんでした。



開館翌年のソラールにて、5歳の筆者

■発明クラブでの大切な経験

発明クラブでは、物理・化学実験、木工工作、電子工作やプログラミングなど、モノづくりに関係するあらゆる

テーマを扱います。課題や演習に取り組む過程で、基礎的な技術や理論を学びました。指導して下さったのは各界のプロフェッショナルと呼べるような先生ばかりで、今思えば大変豪華なメンバーでした。かつて大手メーカーに在籍されていた企業人の方や、後に私が進学することになる宇部高専のOBや退職教員の方もおられました。

数ある発明クラブの活動の中で、特に印象に残っているものが2つあります。

ひとつは、「からくり」の木工工作です。レバーを回すと木箱の中にある歯車が回転し、カムに連結した盤上の人形がパタパタ動くような、簡単な機構のおもちゃを作りました。もともとドミノやブロックで弟とピタゴラ装置を作る遊びが好きでしたが、その仕組みを一つの箱の中に収めるような工作が楽しかったのです。

もうひとつは、レゴロボットを使ったプログラミング演習です。触覚センサや光学センサとモーターを本体に接続し、パソコンから動作をプログラミングします。パソコンと走行フィールドの間を何度も行き来して試行錯誤した記憶は、今でも鮮明に残っています。



第27回未来の科学の夢絵画展では奨励賞を受賞
(画題: 絶めつ生物製造マシン)

どちらも、私がモノの仕組みに興味を持った大切な経験でした。ある外部入力に対し、システムがその目的を達成するために動作して所定の出力を得るといった制御系の基本原理を、知らないうちに学んでいました。そして、これを主にソフトウェアで実現する方法を深く勉強したいと思うようになりました。

■技術を人に伝えることの楽しさ

発明クラブでは、年度後半の数回分の活動が自由工作・自由研究に充てられました。各自が好きなテーマを設定して取り組み、最終回の成果報告会ではプレゼンテーションが課されます。ペットボトルを用いた掃除機作りや、友達の誕生会に使える可搬型のくす玉の工作、逆再生の動画をおもしろく見せる研究など、その時々のおもしろい興味が反映されていました。

私は毎年、工作や研究のクオリティは確保しつつも、発表の準備に多くの時間を割きました。いかに聞く人の関心を集め、興味を持ってもらえるかを真剣に考えました。その過程で、自分が労力をかけたポイントや得られる価値は案外他人に伝わりづらいことも実感しました。

大人になった今でも技術を人に伝えるのはとても難しいですが、うまく説明できればとても楽しく感じます。そんな感覚の原点は、発明クラブの成果発表会でした。

■宇宙に関わる仕事に就いて

中学卒業後はすぐに実践的な知識や技能を身につけたいと思い、宇部工業高等専門学校の制御情報工学科に進学しました。5年間の課程でコンピュータ制御やソフトウェアの基礎を学んだ後、宇宙航空研究開発機構（JAXA）に入社しました。奇しくも、私が宇部高専を初めて知ったのは、発明クラブの活動で学校見学をしたときのことでした。JAXAという組織を知ったのも、ソラールのロビーにあった機関誌を手にとった瞬間でした。

JAXA への入社後は種子島宇宙センターに赴任し、基幹ロケットの打ち上げ全体進行管理や、気象設備の保全・



大型ロケット組立棟（VAB）屋上から射点を望む

運用業務に従事しました。また、ロケット発射時の制約緩和のために火山灰飛散シミュレーションシステムを開発し、降灰予測の精度を高めました。

4年間の離島生活を経て、現在は筑波宇宙センターに勤務しています。打ち上げ後のロケットが計画通り安全に飛行していることを確認するための「飛行安全管理システム」を開発しています。ロケットの打ち上げでは、機体や設備が一瞬のタイミングで確実に動作する必要があり、高い信頼性が求められます。地上システムのソフトウェアも例外ではなく、フライト中の人命や財産の安全確保のために緊張感を持って仕事をしています。

JAXA は 2023 年 3 月 7 日に H3 ロケット試験機 1 号機の打ち上げを行いました。第 2 段エンジンの燃焼開始を確認できず、飛行継続を断念しました。私も種子島で打ち上げに関わりましたが、管制システムの画面で落下していく機体を見ながら本当にやるせない気持ちになりました。原因究明の後、必ずリベンジを果たしたいと考えています。

■次世代への“恩返し”がしたい

発明クラブでの経験は私のモノづくりの基礎を形成し、その後のキャリア選択に大きな影響を与えました。JAXA では本業の傍ら「宇宙教育」の事業にも取り組み、中高生に対して宇宙やモノづくりの楽しさを教えています。私が幼い頃にもらった財産を、何らかの形で社会に恩返ししたいという気持ちがあるからです。数年前には、体系的な知識に裏打ちされた教育活動を行いたいと考え、通信制大学で教育学を修了しました。

近年のコロナ禍で、教育現場にも急速に ICT が普及しました。視覚的コンテンツが学習を手助けし、オンラインツールは授業の概念をも変えました。誰もがインターネットを通じて大量の情報に触れられるようになった一方で、「フィルターバブル」が子どもたちに与える影響を憂慮しています。検索エンジン等の表示が個人の嗜好に狭く最適化されることにより、自分と同じ考え方や価値観のバブルの中に孤立してしまう現象をいいます。

次世代を担う子どもたちの世界観の広さは、主に周囲の大人が与える「きっかけ」のバラエティにかかっていると思います。発明協会の事業は、そんな時代にこそ彼らに必要な出会いを提供する役割を担っています。特に発明クラブの利点は、親でも友達でもない“ナナメの関係”にある大人が、学校の授業では扱わない非日常的なことを教えてくれる部分にあると思うのです。

私も、次世代を生きる子どもたちに新たな価値観を示し、夢を抱く後輩たちのロールモデルの一人となれるよう、これからも日本のモノづくりに貢献していきます。

少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブは、子どもたちが日頃からモノづくりに親しむ環境を整えるため、発明協会創立70周年の記念事業の一環として1974年にスタートしました。2022年度は、全国211か所、約10,000名の子どもたちと約2,500名の指導員が活動しました。



コロナ禍にあっても多くのクラブは対策を講じ活動を継続しています。ここまでクラスターの発生事例もなく、指導員の適切な配慮の下、安全な活動環境を維持してきました。2022年度はコロナ禍以前の活動規模に戻りつつあり、次年度はさらに活発化することが期待されます。

指導内容では、近年の発明くふう展でも作品に多く取り入れられるようになってきた3Dプリンターやプログラミングの導入を図るクラブが徐々に増え、創作の幅にも広がりが生まれています。従来のモノづくりだけにとどまらず、これまでにはない新しい取り組みにチャレンジする発明クラブも増えてきました。その一例をご紹介します。

各クラブからの報告より

(1) SDGs を意識した指導

環境負荷低減に関する取り組みの観点から、使用済みペットボトルによる浮沈子作りや、使用済ハガキによる紙飛行機、古新聞でのシンプル凧を製作する等、資源の有効活用を意識した講座を実施しました。



(2) プログラミング的思考を育む 作品製作指導

小学校のプログラミング教育に対応しつつ、さらにそれ以上を目指して、発明くふう作品等に各種センサー利用の電子制御機構を搭載した製作指導を実施しました。



(3) ブランド・付加価値を 高めるデザイン指導

作品を商品として手に取ってもらいやすいよう、機能だけでなく見た目のデザインについても指導しました。橋を新聞紙で作る講座では、建築設計士による講義を行い、最後の表彰の際にデザイン賞も設けてデザインを意識させる工夫をしました。



少年少女発明クラブ

(4) さまざまな場で活動する発明クラブ

①地域、企業、学校等とのコラボレーション

発明クラブの単独活動に加えて、地域の企業や学校等との積極的なコラボレーションを推進しました。

(主な事例)

- ・ 地元大学で 3D プリンターの原理・仕組みなどを学んだ後、実際に設計してプリントを行う実習を体験。
- ・ 地元企業の協力の下、ドローンの体験教室を実施。
- ・ 地元イベントに発明クラブのブースを出展し、クラブの PR や体験教室を開催。

②日本弁理士会による出前授業

日本弁理士会様による少年少女発明クラブ向け「知財授業」を全国各地で開催しました。

「大きな発明もあるけど、身の回りにも発明があることがわかりました。特許権のこともわかりました。」などの感想もあり、多くのクラブ員が知的財産の重要性を学びました。

毎年好評で、3年連続で申し込むクラブもありました。

- ・ 実施クラブ数：18 クラブ (昨年度：9 クラブ)
- ・ 参 加 人 数： 334 名 (昨年度：約 270 名)



(5) 公開教室の開催

地域の方々が発明クラブを通じて創作活動を体験できる「公開教室」を開催しました。このイベントは誰でも参加することができ、たくさん子どもたちが科学技術や発明を通じてモノづくりの楽しさを体験しました。

- ・ 実施クラブ数：60 クラブ (昨年度：56 クラブ)
- ・ 参 加 人 数：約 2,940 名 (昨年度：約 2,610 名)



新設クラブ発足

今年も、新しいクラブが産声をあげました。

新たに3つのクラブが発足し、どのクラブも開講日からさっそくモノづくりに挑戦しました。

参考：過去3年の新設クラブ

2021年度：武豊町（愛知）

2020年度：遠野市（岩手）、みなと（東京）、
沼津市（静岡）、藤枝市（静岡）、
尾張旭市（愛知）、由布市（大分）

2019年度：新居浜市（愛媛）、熊本市（熊本）、
薩摩川内市（鹿児島）



愛知県 こまき少年少女発明クラブ
(4月12日発足)



静岡県 静岡市少年少女発明クラブ
(4月12日発足)



山形県 さがえ少年少女発明クラブ
(8月21日発足)

指導員表彰

全国の少年少女発明クラブにおいて、10年以上指導員として携わっていただいている41クラブ83名の方々に表彰しました。受賞者を代表して2名の先生方からコメントを寄せいただきました。



神奈川県
横浜中田少年少女発明クラブ
ぐんじ かずあき
郡司 和昭 先生

多彩なクラブ員に接して「あるがままに」ということの大事さを学びました。クラブの活動を通じて教えられましたが、今でも座右の銘としています。

今、地球的規模でいろいろな困難に遭遇しています。未来を担う少年少女に問題にチャレンジする意欲や創造性を育てる機会の拡大を地道に続けていきたいです。



青森県
黒石市少年少女発明クラブ
すずき あやか
鈴木 彩日 先生

子どもたちが活動を通してモノづくりを体験し、楽しいと感じてもらえると教えていてよかったなと思います。

モノづくりを通じて、これから必要とされる「考える力」を楽しみながら身につけてもらえるよう、指導員としてサポートしていきたいです。活動が楽しい、クラブの日が楽しみ、と子どもたちが最後まで続けていける活動の場を作っていけたらと思います。

はつめいクラブ センパイ図鑑

発明クラブ卒業生たちの、
現在の活躍をご紹介します。

モノづくりはチャレンジ・チェンジ

三川少年少女発明クラブ(山形県)

阿部 考臣さん(27歳)

小学5年～6年まで在籍。現在は真空ポンプのメーカーで開発業務に携わる。



発明クラブと私

発明クラブには誘われて入りましたが、考えたものを実際に具現化することの難しさを当時理解できたからこそ、今の自分があるのだと思います。山形県の絵画展で優秀賞を受賞した時には、モノを作ることと絵で表現することの違いを実感しました。

高専卒業後は山形の工作機械メーカーに就職し、製造と開発業務を経験しました。現在は前職の開発の経験を活かして真空ポンプのメーカーで開発の評価を行いながら、真空技術者の資格取得を目指しています。クラブで経験したモノづくりで、何度もやり直して作品を完成させたことが今も役に立っていると思います。

後輩へのメッセージ

100年ほど前、美術評論家の柳宗悦は地元山形の「羽広鉄瓶」の他にはない機能性と洗練されたデザインを高く評価したそうです。モノづくりには機能性だけでなくデザインも重要だと思います。身の回りの物をよく観察すると人間工学に基づいた製品がたくさんあります。そういった審美眼もぜひクラブ活動を通して培ってください。



発明クラブで培ったモノづくりの精神

平川市少年少女発明クラブ(青森県)

畑中 柊哉さん(25歳)

小学3年～中学3年に在籍、その後指導員に。現在は機械設計業務に携わる。



発明クラブと私

小学校でもらったチラシを見てクラブに入会しました。当時では難しい原理の工作もありましたが、完成して動いたときの達成感が今でも忘れられず、また他の人たちの方がもっとよく動く場合は、観察したり聞いてみたりと、考える時間も楽しかったです。

今は就職して、新規事業プロジェクトの一員として活動しており、クラブで経験してきた、自分で考えてモノを生み出すプロセスが活かされています。また、個人でもモノづくりが趣味になっています。

後輩へのメッセージ

当時クラブで「失敗は不幸の始まり」と教えてくれる先生がいました。失敗したときに、ただやみくもに「次がんばろう！」だけだと先生の教え通り不幸(失敗続き)が始まります。これを成功に繋げるには、自分でどうして失敗したんだろうか……と考えることを大事にしてください。

また、きっとクラブには一緒に活動する仲間や先生もいますので、失敗の中で考えるだけでなく、たくさん聞いて、たくさん学んで、ぜひ自分のアイデアを形にする楽しさを体験してください。



学んだことを伝える側に!!

防府市少年少女発明クラブ(山口県)

ひらい やすあき
平井 徳亮さん(20歳)

小学4年～中学3年生まで在籍。高校では指導員アシスタント。現在は大学で教員を目指す。



発明クラブと私

第4回チャレコン全国大会に出場したことが一番記憶に残っています。チームでアイデアを出し合っ、ゼロから何かを作っていくことの大変さ、面白さを学ぶことができました。沢山の先生方にお世話になり、納得するまで手を入れ、完成させました。普段の活動ではなかなかできないことを体験できました。

後輩へのメッセージ

完成しても改造、改良してみようという気持ちがあれば、高いレベルに行くことが可能だと思います。簡単に「やってみよう」という気持ちで実行して、成功も失敗も積んで、いろんなことにチャレンジしてみましょう!

原点はクラブでの活動

千葉市少年少女科学クラブ(千葉県)

こうざき まなぶ
鴻崎 学さん(47歳)

小学3年～中学2年生まで在籍。現在は鉄道関係のメンテナンス業務に従事。



発明クラブと私

クラブでは共同製作メンバーで出展すべく、イメージした物がなかなかできずに苦労したことを今でも覚えていてます。ここでの経験や知り合った友人との関わりが良い思い出であり、今でも繋がっています。進学先(工業高校)や仕事(電車)の原点は、このクラブだと自負しています。社内のちょっとした改善等に役立ち、私生活では「おうちDIY」を楽しんでいます。

後輩へのメッセージ

周りの人から助言をいただくだけで、選択肢が増えます。複数の方との意見交換では、まったく違う素晴らしいアイデアを産むかもしれません。私自身、社会に出てもクラブ時代の友人といまだに交流を深め、良い刺激を受けています。

出来ない事なんてない!

北見少年少女発明クラブ(北海道)

たかはし めい
高橋 萌衣さん(18歳)

小学5年～中学3年に在籍。高校では指導員として活動に参加。4月からは公務員として働く予定。



発明クラブと私

当時クラブには女の子は私1人しかいませんでしたが、工作好きという共通点からすぐに馴染むことができました。年々女の子の数も増えていき、違う学校の友達もできて毎回楽しく活動していました。説明書がなくてもソーラーカーを作れるようになった時は自分でも驚いたのを覚えています。

後輩へのメッセージ

発明クラブは自分の頭の中にあるものを実現させることのできる場所です。完成に向けて頑張ってきた日々や、そこで得た経験や知識はいつかきっと役に立つ日が来ると思います。だから自信を持ってなんでも挑戦してみてください!

※年齢・内容はクラブニュース掲載当時のものです。

第81回全日本学生児童発明くふう展

本展覧会は、子どもたちにモノづくりを通じて、創作の喜びや発明くふうの楽しさを知るとともに、その創造力を育てることを目的に開催しています。夏休みの自由研究、発明クラブ活動の中から生まれた作品、ユニークな生活用品など、アイデアに満ちた作品が全国から出品されています。

恩賜記念賞

360度自由自在に動かせる「オムクロタイヤ」



宇部市立藤山中学校
(山口県)
3年 やまね 山根 こうすけ 康輔さん



確実な「安定」と360度「自由」に動かせる車輪があったら未来に安心・安全を届けられるのではないかとその思いから、タイヤでもクローラーでもない全く新しい車輪を作ろうと思いました。クローラーの部品一つひとつに進行方向に対し、直角になるよう小さいタイヤを埋め込んでいるため、クローラーを平行にスライド出来るようになっています。このクローラーを4個組み合わせ、それぞれのクローラーを独立制御することで、どの方向にも移動させることが出来ます。ほとんどの部品は、CADで設計し、3Dプリンターで作成しました。

各地域で開催された発明くふう展で優秀な成績を収め推薦された作品を中心に合計699点の作品の応募がありました。

受賞内訳

恩賜記念賞	1件
特別賞	13件
奨励賞	20件
入選	123件
計	157件

主催・後援

主催：公益社団法人発明協会
 後援：文部科学省、経済産業省、特許庁、世界知的所有権機関（WIPO）、日本弁理士会、NHK、毎日新聞社、公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、全国高等学校長協会、公益社団法人全国工業高等学校長協会

講評

第81回全日本学生児童発明くふう展審査を終えて
 一技術の組み合わせや協力で生み出される
 大きな可能性—

審査委員長 古屋 一仁
 東京工業大学名誉教授



第81回全日本学生児童発明くふう展には合計699点の作品が集まりました。書類審査後、第一次実物審査となる審査幹事会を行い123点と特に優れた34点を選出しました。審査委員会で第二次実物審査を行った結果、恩賜記念賞以下各賞の作品を選出しました。選出は、「作品紹介動画」と提出された申込書を、集まる前に各所で視聴・熟読し、後日、審査員が一堂に集まり、実物に触れて確かめてから、一つ一つの賞に相応しい作品について意見交換することにより行われました。

機械装置、コンピュータ、ソフトウェアなどのいくつかの技術を組み合わせることで課題を解決できる場合があります。このようなとき、異なる能力をもつ人たちが協力することがとても重要ですが、既にこれを行っている学生児童の方々がいることに大変感心しました。若い人たちの旺盛な創造活動は親御さんや学校の先生方をはじめとする関係各位のご助力とご支援の賜物です。心より感謝申し上げます。

(抜粋)

常陸宮妃殿下が発明くふう展にご来場になりました



山根さんから恩賜記念賞の説明をお受けになる常陸宮妃殿下

令和5年3月23日（木）、科学技術館で開催された「第81回全日本学生児童発明くふう展」に常陸宮妃殿下がご来場になりました。

まず、恩賜記念賞受賞者の山根康輔さんが作品を実演しながら説明しました。妃殿下からは「不整地でも走れるのですか」などのご質問がありました。次に、特別賞の受賞者15名（13作品）がご挨拶し、妃殿下はお一人ずつにお声がけくださいました。

その後、同館サイエンスホールで挙行された表彰式では、恩賜記念賞の授与に拍手を送られていました。



やまねこうすけ
恩賜記念賞を授与される山根康輔さん



井出庸生文部科学副大臣、太田房江経済産業副大臣、
濱野幸一特許庁長官、野依良治科学技術館館長らとの記念写真



内閣総理大臣賞を授与される
まとうゆい さとうるい
佐藤優衣さん（姉）、佐藤琉碧さん（弟）



日本弁理士会会長賞 あおやまなおき
青山直樹さんと杉村純子日本弁理士会会長

※学校・学年は応募当時のものです。

第45回未来の科学の夢絵画展

本絵画展は、未来への夢を自由な発想によって絵に表現することで、科学への関心を高めてもらうことを目的として開催しています。構図、色使い、コメントなどのすべてに青少年が科学に見る夢を感じ取ることができます。



このヘリコプターは、パイプでいちどにたくさんの人をすい上げて助けることができます。こしかけて上がるのでこわくはありません。

文部科学大臣賞

たくさん助ける救助ヘリ

美里町立不動堂小学校
(宮城県)
3年 新田 芽以さん



丸山智文部科学省奨励室長、吉澤隆特許庁総務課長らとの記念写真

表彰式

会期：令和5年3月23日（木）
会場：東京・北の丸公園 科学技術館
地下2階サイエンスホール

受賞内訳

応募総数：9,249点

	特別賞	優秀賞	奨励賞	合計
小学校・中学校の部	11	49	78	138
幼稚園・保育園の部	1	5	41	47
外国人学校の部	1	5	10	16
合計	13	59	129	201



発明協会会長賞を授与される金田莉瑚さんと子供の城保育園の斎藤先生



経済産業大臣賞受賞者の堀佑羽菜さんとヒサクニヒコ審査委員長

主催・後援

主催：公益社団法人発明協会

後援：文部科学省、経済産業省、特許庁、国立科学博物館、日本弁理士会、NHK、朝日新聞社、朝日小学生新聞、朝日中高生新聞、公益社団法人日本美術教育連合、公益財団法人美育文化協会

※学校・学年は応募当時のものです。

第81回全日本学生児童発明くふう展 第45回未来の科学の夢絵画展 合同展覧会開催



表彰式翌日の3月24日（金）～26日（日）には、科学技術館1階イベントホールで「第81回全日本学生児童発明くふう展」と「第45回未来の科学の夢絵画展」の展覧会を開催しました。

連日の雨にも関わらず、ご家族連れなど多くの方にご来場いただきました。

- 開催日：令和5年3月24日（金）～26日（日）
- 会場：科学技術館 1階 イベントホール



特別展示「ホンモノ?ニセモノ?君はわかるかな?」も好評でした。

ワークショップを開催しました



25日（土）「本づくりのひみつ」
講師：大日本印刷株式会社の皆さん



26日（日）「笑ってタメになるサイエンス教室」
講師：北沢善一先生（サイエンスクリエイター善ちゃん）

【延期開催】第80回全日本学生児童発明くふう展・ 第44回未来の科学の夢絵画展

令和4年3月実施予定であった「第80回全日本学生児童発明くふう展」及び「第44回未来の科学の夢絵画展」の表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大により同年8月に延期して開催しました。

第80回全日本学生児童発明くふう展

8月ということもあり、夏の装いで開催となりました。

開催日：令和4年8月5日（金）

会場：東京・北の丸公園 科学技術館 地下2階サイエンスホール



文部科学大臣賞を授与される^{くどうだいち}工藤大知さん



池田貴城文部科学省研究振興局長、濱野幸一特許庁長官、野依良治科学技術館館長らとの記念写真

秋篠宮皇嗣同妃両殿下が発明くふう展にご来場されました

また同日午後には、80回の節目となる全日本学生児童発明くふう展に秋篠宮皇嗣同妃両殿下がご来場になりました。恩賜記念賞および特別賞の受賞者19名は、それぞれの作品を実演しながら両殿下に説明しました。

両殿下は、一人一人にご質問をされ、子どもたちの解説に熱心に耳を傾けてくださいました。



恩賜記念賞「自動換気装置エア・フレッシュ」
^{くどうたかひろ}工藤貴博さん



内閣総理大臣賞「しまるん」
^{かでなももか}嘉手納杏果さん

第44回未来の科学の夢絵画展

当日は、5歳から15歳までの13名の受賞者のもと、和やかな雰囲気での開催となりました。

開催日：令和4年8月4日（木）

会場：東京・北の丸公園 科学技術館 地下2階サイエンスホール



文部科学大臣賞を授与される^{おおむらはるの}大村暖乃さん



丸山智文部科学省奨励室長、
武井健浩特許庁総務課企画調査官らとの記念写真

第80回全日本学生児童発明くふう展 第44回未来の科学の夢絵画展 合同展覧会開催

表彰式翌日の8月6日（土）～7日（日）には、科学技術館 1階イベントホールで「第80回全日本学生児童発明くふう展」と「第44回未来の科学の夢絵画展」の展覧会を開催しました。

サイエンスクリエイター善ちゃんによる「笑ってタメになるサイエンス教室」の開催や「ホンモノ？ニセモノ？君はわかるかな？」の特別展示も行いました。

行動制限が無い夏休みの週末ということもあり、たくさんの来場者が、作品を楽しそうに見ていました。

中には九州など遠くからこの展覧会に足を運んでくれた受賞者もいました。

- 開催日：令和4年8月6日（土）～7日（日）
- 会場：科学技術館 1階 イベントホール



青少年創造性開発育成海外交流

2022IEYI（世界青少年発明工夫展）

イベント概要

本展は、アジアを中心とした国々の若き発明家が集い、毎年、主催国を変えて開催されています。2022年度は昨年引き続きビデオ審査形式での開催となりました。

「第80回全日本学生児童発明展」及び「第44回未来の科学の夢絵画展」において優秀な成績を収めた青少年25名（23作品）が、自分で作成した動画で、日本ならではの発想力・創造力で作品をアピールしました。

日本は参加国の中で金賞の受賞割合が一番高い等、優秀な成績をおさめました。

名 称	2022 International Exhibition for Young Inventors（世界青少年発明工夫展）
各賞決定	令和4年11月1日（火）
主 催	台湾創意発展協会（Taiwan Creativity Development Association）
参加国・地域	ベラルーシ、中国、香港、インドネシア、日本、マカオ、ロシア、シンガポール、タイ、台湾
参加作品数	170点

受賞結果 金メダル9作品、銀メダル3作品、銅メダル7作品、特別賞3作品

部門	賞	氏名（学年）	所属クラブ
ジュニア（14歳未満）	創作部門	か で な もちか 嘉手納杏果さん	中1
		あらい ゆいと 新井 結仁さん	小6 高 崎
		かわかみ しょうた 川上 将太さん	小3
		たかはしけんたろう 高橋健太郎さん（共作）	小5 大 分
		たかはしこうたろう 高橋孝太郎さん（共作）	小2
		い ち げ る な 市毛 琉月さん	中1
	絵画部門	あ く つ のぞみ 阿久津希海さん	中1 町田市
		う が も ち こ と ね 宇賀持琴音さん	小4
		す ぎ や ま ま お こ 杉山真桜子さん	中2 高 崎
		こ は ま あ か ね 小濱 朱音さん	中2
金 賞	は ぎ わ ら り ゆ う せ い 萩原 竜誠さん	小6	
	さ だ も り み や こ 定盛 雅子さん	小6	
	ふ く だ き な り 福田紀凧人さん	小5 高 崎	
	お か だ ま ゆ 岡田 真幸さん	中2	
	お お わ ら は る の 大村 暖乃さん	小4	
	お お さ わ が く 大澤 岳さん	小4 山 形	
	ゆ ぶ た ま い 湯蓋 舞さん	小5	
特別賞	わ た な べ し ょ う だ い 渡邊 翔大さん	小5	

部門	賞	氏名（学年）		
シニア（14歳以上）	創作部門	い とう けいすけ 伊東 慶介さん（共作）	高3	
		さ え き た つ よ し 佐伯 龍哲さん（共作）	高2	
		す ぎ も と あ き ら 杉本 瑛さん（共作）	高2	
		す ぎ も と こ う た ろ う 杉本幸太郎さん	高1	
	絵画部門	銀 賞	さ と う ゆ い 佐藤 優衣さん	高2
		銅 賞	な が さ き あ か ね 長崎明香音さん	高1
		み や な が ま い か 宮永 莓果さん	高1	



各国の審査員とオンラインミーティング

年々上がるプレゼン力

新型コロナウイルス感染拡大により、この3年間は残念ながら海外派遣は実施できず、ビデオ審査での開催を続けてきました。ビデオ審査を開始した2020年は慣れない英語での説明に苦心していた日本の青少年たちでしたが、徐々にプレゼンテーション力を向上させて好成績をおさめています。テレビなどのマスメディアで取り上げられるなど、大きな反響もありました。

「伝える力」は社会でも求められる力。ビデオ審査がその育成に効果を発揮しました。



「しまるん」 嘉手納 杏果さん (中1)



「転落防止! 音のカーテン」 新井 結仁さん (小6)



「回遊魚たちで水族館発電」 萩原 竜誠さん (小6)



「水陸両用 災害時移動式コロニー」 福田 紀風人さん (小5)

全国の少年少女発明クラブ一覽

北海道・東北ブロック (44 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
1	北海道 (7)	札幌中島少年少女発明クラブ
2		函館少年少女発明クラブ
3		小樽少年少女発明クラブ
4		帯広少年少女発明クラブ
5		札幌西少年少女発明クラブ
6		北見少年少女発明クラブ
7		釧路少年少女発明クラブ
8	青森県 (11)	十和田市少年少女発明クラブ
9		八戸市少年少女発明クラブ
10		弘前市少年少女発明クラブ
11		青森市少年少女発明クラブ
12		五所川原市少年少女発明クラブ
13		黒石市少年少女発明クラブ
14		三沢市少年少女発明クラブ
15		小泊少年少女発明クラブ
16		平川市少年少女発明クラブ
17		六ヶ所村少年少女発明クラブ
18		板柳町少年少女発明クラブ
19	岩手県 (8)	盛岡市少年少女発明クラブ
20		奥州市少年少女発明クラブ
21		北上市少年少女発明クラブ
22		大東町少年少女発明クラブ
23		花巻少年少女発明クラブ
24		宮古市少年少女発明クラブ
25		一関市少年少女発明クラブ
26		遠野市少年少女発明クラブ
27	宮城県 (5)	仙台市泉少年少女発明クラブ
28		仙台市太白少年少女発明クラブ
29		仙台市青葉少年少女発明クラブ
30		大和町少年少女発明クラブ
31		富谷市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2023年1月号

はつめいプリンセス

北見少年少女発明クラブ (北海道)

宮森 美知さん (中3)

私は工作が好きだったので、発明クラブに入りました。クラブでは、毎年ソーラーカー制作を行っています。細かい作業が得意なので、ミニチュアのキッチンカーやボトルシップを模してソーラーカーを作りました。

私はクラブで、様々な活動を通して自分の長所を伸ばしたり、苦手なことに挑戦することができました。四月からはクラブでの経験を生かして、充実した高校生活を送りたいです。



NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
32	秋田県 (2)	大館少年少女発明クラブ
33		秋田市少年少女発明クラブ
34	山形県 (8)	山形少年少女発明クラブ
35		鶴岡少年少女発明クラブ
36		東根少年少女発明クラブ
37		三川少年少女発明クラブ
38		米沢少年少女発明クラブ
39		最上少年少女発明クラブ
40		天童少年少女発明クラブ
41		さがえ少年少女発明クラブ NEW
42	福島県 (3)	郡山市少年少女発明クラブ
43		会津若松市少年少女発明クラブ
44		喜多方市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2022年5月号

はつめいプリンス

八戸市少年少女発明クラブ (青森県)

知野 和仁さん (小4)



発明クラブの活動は楽しいことがいっぱい、工作が好きなのは、毎回わくわくしながら学んでいます。昨年はオンラインの工作やロボコン、南部風教室がおもしろかったです。次はプログラミングをがんばりたいです。

関東ブロック (41 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
45	茨城県 (5)	水戸少年少女発明クラブ
46		ひたちなか少年少女発明クラブ
47		石岡少年少女発明クラブ
48		日立少年少女発明クラブ
49		牛久市少年少女発明クラブ
50	栃木県	小山市少年少女発明クラブ
51	群馬県 (4)	前橋少年少女発明クラブ
52		高崎少年少女発明クラブ
53		桐生少年少女発明クラブ
54		富岡少年少女発明クラブ
55	埼玉県 (3)	加須市少年少女発明クラブ
56		さいたま市少年少女発明クラブ
57		新座市少年少女発明クラブ

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
58	千葉県 (7)	千葉市少年少女科学クラブ
59		八咫少年少女発明クラブ
60		松戸市少年少女発明クラブ
61		旭少年少女発明クラブ
62		佐倉少年少女発明クラブ
63		茂原少年少女発明クラブ
64		市原・袖ヶ浦少年少女発明クラブ
65	東京都 (5)	台東区少年少女発明クラブ
66		調布少年少女発明クラブ
67		おおた少年少女発明クラブ
68		町田市少年少女発明クラブ
69		みなと少年少女発明クラブ
70	神奈川県 (3)	横浜中田少年少女発明クラブ
71		川崎さいわい少年少女発明クラブ
72		川崎北部少年少女発明クラブ
73	長野県 (4)	大町少年少女発明クラブ
74		長野少年少女発明クラブ
75		松本少年少女発明クラブ
76		飯田少年少女発明クラブ
77	山梨県 (3)	甲府少年少女発明クラブ
78		都留少年少女発明クラブ
79		身延町少年少女発明クラブ
80	静岡県 (5)	湖西少年少女発明クラブ
81		三島市少年少女発明クラブ
82		沼津市少年少女発明クラブ
83		藤枝市少年少女発明クラブ
84		静岡市少年少女発明クラブ NEW
85	新潟県	上越市少年少女発明クラブ

中部ブロック (42 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
86	愛知県 (26)	刈谷少年少女発明クラブ
87		豊田少年少女発明クラブ
88		大府市少年少女発明クラブ
89		西尾市少年少女発明クラブ
90		東海市少年少女発明クラブ
91		安城市少年少女発明クラブ
92		高浜市少年少女発明クラブ
93		半田市少年少女発明クラブ
94		岡崎市少年少女発明クラブ
95		知立少年少女発明クラブ
96		碧南市少年少女発明クラブ
97		一宮少年少女発明クラブ
98		阿久比町少年少女発明クラブ
99		豊川少年少女発明クラブ
100		名古屋少年少女発明クラブ
101		蒲郡少年少女発明クラブ
102		豊橋少年少女発明クラブ
103		大口少年少女発明クラブ
104		北名古屋市少年少女発明クラブ
105		日進市少年少女発明クラブ
106		田原市少年少女発明クラブ
107		愛知みよし少年少女発明クラブ
108		幸田町少年少女発明クラブ
109		尾張旭市少年少女発明クラブ
110		武豊町少年少女発明クラブ
111		こまき少年少女発明クラブ NEW
112	岐阜県 (5)	岐阜市少年少女発明クラブ
113		各務原市少年少女発明クラブ
114		大垣市少年少女発明クラブ
115		多治見市少年少女発明クラブ
116		瑞穂市少年少女発明クラブ
117	三重県 (4)	津市少年少女発明クラブ
118		鈴鹿少年少女発明クラブ
119		河芸少年少女発明クラブ
120		桑名市少年少女発明クラブ
121	富山県 (4)	黒部少年少女発明クラブ
122		小杉少年少女発明クラブ
123		砺波市少年少女発明クラブ
124		小矢部少年少女発明クラブ
125	石川県 (3)	金沢市少年少女発明クラブ
126		小松市少年少女発明クラブ
127		羽咋市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2022年11月号

はつめいプリンセス&プリンス

平川市少年少女発明クラブ (青森県)



はりやま きょうこ
張山 今日子さん (小6)
そうちろう
宗一郎さん (小4)

私たちは昨年クラブに入りました。前期は発明くふう展に向けて作品を制作しました。これからの活動では、わくわくするような楽しくて明るいモノづくりがしたいです。精いっぱいがんばります。

全国の少年少女発明クラブ一覽

近畿ブロック (29 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
128	福井県	福井市少年少女発明クラブ
129	滋賀県 (5)	大津少年少女発明クラブ
130		多賀町少年少女発明クラブ
131		永源寺少年少女発明クラブ
132		愛荘町少年少女発明クラブ
133		栗東市少年少女発明クラブ
134	京都府	長岡京市少年少女発明クラブ
135	大阪府 (5)	交野市少年少女発明クラブ
136		東大阪市少年少女発明クラブ
137		大阪市森之宮少年少女発明クラブ
138		大阪市日本橋少年少女発明クラブ
139		大阪市生野少年少女発明クラブ
140	兵庫県 (4)	神戸市少年少女発明クラブ
141		淡路少年少女発明クラブ
142		伊丹市少年少女発明クラブ
143		姫路少年少女発明クラブ
144	奈良県 (3)	大和郡山市少年少女発明クラブ
145		高取町少年少女発明クラブ
146		奈良市少年少女発明クラブ
147	和歌山県 (10)	有田市少年少女発明クラブ
148		海南市少年少女発明クラブ
149		和歌山市少年少女発明クラブ
150		御坊市少年少女発明クラブ
151		紀の川市少年少女発明クラブ
152		有田川町少年少女発明クラブ
153		橋本市少年少女発明クラブ
154		田辺市少年少女発明クラブ
155		新宮市少年少女発明クラブ
156		岩出市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2022年9月号

はつめいプリンス

千葉市少年少女科学クラブ (千葉県)

たかだ のぞむ
高田 望さん (小5)

ぼくは小学4年生から科学クラブに通っています。昨年は色々わからないこともあり、先生方におしえてもらいました。

今年はローバーコンテストで賞を取るという目標を立ててがんばっています。特にアームのしくみを改良していきたいです。

これから色々なアイデアを出し、がんばり続けたいです。



中国ブロック (19 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
157	鳥取県	鳥取市少年少女発明クラブ
158	島根県 (4)	出雲少年少女発明クラブ
159		大社町少年少女発明クラブ
160		日原少年少女発明クラブ
161		松江少年少女発明クラブ
162	岡山県 (3)	玉野市少年少女発明クラブ
163		津山市少年少女発明クラブ
164		岡山市少年少女発明クラブ
165	広島県 (4)	広島少年少女発明クラブ
166		呉市少年少女発明クラブ
167		東広島市少年少女発明クラブ
168		福山少年少女発明クラブ
169	山口県 (7)	柳井市少年少女発明クラブ
170		山口市少年少女発明クラブ
171		下関市少年少女発明クラブ
172		田布施町少年少女発明クラブ
173		防府市少年少女発明クラブ
174		宇部市少年少女発明クラブ
175		周南少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2022年7月号

はつめいプリンセス

河芸少年少女発明クラブ (三重県)

もりおか かりん
森岡 花梨さん (小5) 左
やまだ ゆづき
山田 結月さん (小5) 右



発明クラブに入るきっかけは、学校で配布された募集案内でした。普段から、レジンを使ったキーホルダー作りや、段ボール工作をしていて、作ることに興味津々だった二人。

森岡さんは、バレーボールのラインジャッジを判定する機械を、山田さんは、家の中で自分の所へ荷物を運ぶドローンを作りたいと意気込んでいます。

四国ブロック (11 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
176	徳島県 (3)	阿南市少年少女発明クラブ
177		北島町少年少女発明クラブ
178		三好少年少女発明クラブ
179	香川県 (3)	三木町少年少女発明クラブ
180		三豊市少年少女発明クラブ
181		東かがわ市少年少女発明クラブ
182	愛媛県 (4)	今治市少年少女発明クラブ
183		砥部町少年少女発明クラブ
184		松山市少年少女発明クラブ
185		新居浜市少年少女発明クラブ
186	高知県	南国市少年少女発明クラブ

九州・沖縄ブロック (25 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
187	福岡県 (3)	北九州市少年少女発明クラブ
188		飯塚少年少女発明クラブ
189		くるめ少年少女発明クラブ
190	佐賀県 (2)	武雄市少年少女発明クラブ
191		佐賀市少年少女発明クラブ
192	長崎県 (2)	長崎市科学館少年少女発明クラブ
193		諫早市少年少女発明クラブ
194	熊本県 (2)	荒尾少年少女発明クラブ
195		熊本市少年少女発明クラブ
196	大分県 (10)	大分少年少女発明クラブ
197		別府少年少女発明クラブ
198		きつき少年少女発明クラブ
199		佐伯市少年少女発明クラブ
200		ひた少年少女発明クラブ
201		豊後高田少年少女発明クラブ
202		宇佐少年少女発明クラブ
203		くにさき少年少女発明クラブ
204		中津少年少女発明クラブ
205		由布市少年少女発明クラブ
206	宮崎県 (3)	都城少年少女発明クラブ
207		宮崎少年少女発明クラブ
208		延岡少年少女発明クラブ
209	鹿児島県 (2)	鹿児島少年少女発明クラブ
210		薩摩川内市少年少女発明クラブ
211	沖縄県	なは市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2023年3月号

はつめいプリンス

佐賀市少年少女発明クラブ (佐賀県)

山下 智大さん (小6)



僕は、小学4年生からクラブに入ってモノづくりに励んでいます。今年の発明クラブで開催された「ゴム動力カーコンテスト」では、デザイン部門で金賞になりました。まだまだ学ぶことがたくさんあるので、これからも丁寧に工夫してモノづくりを頑張ります。

発明協会が発行している「少年少女発明クラブニュース」(奇数月発行)では、毎号の表紙で発明クラブの紹介をしています。今回の報告書では、2022年度に表紙を飾った「はつめいプリンセス&プリンス」をご紹介します。
※所属・学年は掲載時のものです。

2023年3月現在

★ウェブサイト「はつめいキッズ」★

ホームページ「はつめいキッズ」は、発明協会の青少年創造性開発育成事業紹介に加え、ホームページを訪れた子どもたちのさまざまな意欲を刺激し応援するコンテンツになっています。

[URL] <http://kids.jiii.or.jp>



- 少年少女発明クラブ
- 全日本学生児童発明くふう展
- 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト
- 未来の科学の夢絵画展
- 青少年創造性開発育成海外交流派遣団
- + 工作のヒント、発明クラブニュース、過去の大会動画などが掲載されています。



メディア紹介(抜粋)

●少年少女発明クラブ

- 北日本新聞 2022. 6. 19 エンジンの仕組みすごい!
黒部市吉田科学館で親子が分解・組み立て
- あなたの静岡新聞 2022. 8. 16 酒店「大津屋」10万円寄付 湖西年少少女発明クラブに
- 豊田経済新聞 2022. 8. 5 「豊田少年少女発明クラブ」メンバー、
世界決勝大会初優勝を太田市長に報告
- テレビ静岡 2022. 8. 23 ゆで卵を割らずに遠くへ…勝負のカギは柔軟な発想力
小学生のたまご投げコンテスト
- NHK東海NEWS WEB 2022. 8. 25 【特集】驚きのアイデア続々!小・中学生の発明クラブ
- 千葉日報 2022.12.31 シンプル凧」揚がった!!市原・袖ヶ浦発明クラブ
新聞紙で児童手作り
- デーリー東北デジタル 2023. 1. 16 自慢のロボットで熱戦展開
八戸市少年少女発明クラブロボコン



「デーリー東北デジタル 2023.1.16」Web ニュースより

●全日本学生児童発明くふう展

- 週刊文春 2022. 7. 28 小さな天才発明家の育て方 2022
- NHK首都圏 NEWS WEB 2022. 8. 5 秋篠宮ご夫妻「発明くふう展」に 東京千代田区
- 毎日新聞 2022. 8. 5 全日本学生児童発明くふう展、秋篠宮ご夫妻が見学
- 朝日新聞 2022. 8. 5 秋篠宮ご夫妻、全日本学生児童発明くふう展を鑑賞
東京・科学技術館
- 読売新聞 2022. 8. 6 秋篠宮ご夫妻、発明くふう展を見学…受賞の中学生
に「作るのにどれくらいかかりましたか」
- 岐阜新聞 2022. 8. 18 「常に心地よい風が入る窓」生徒が発明
外が強風でもマイコン制御、全国展で特別賞
- 日テレNEWS 2023. 3. 6 世界コンテスト金賞の発明少女
「花粉症対策グッズ」を開発
- TBS「Nスタ」2023. 3. 6 「花粉症」の悩みを解消? 6つの特許を取得した
中1の天才発明家【ゲキ推しさん】
- 宇部日報 2023. 3. 7 藤山中の山根君が特殊車両で全国最高賞
- 毎日新聞 2023. 3. 23 常陸宮妃華子さま
全日本学生児童発明くふう展を見学
- 日テレNEWS 2023. 3. 23 常陸宮妃華子さま「発明くふう展」鑑賞される
子どもたち発明の作品を展示
- NHK山口 NEWS WEB 2023. 3. 27 「全日本学生児童発明くふう展」
1位受賞を中学生が知事に報告
- 岐阜新聞 2023. 4. 9 自転車ライト曲がる先に光
岐阜・土岐の柳生さん 発明展で特別賞
- NHK 2023. 4. 18 その「ひらめき」が金になる!見直される発明の底力
「クローズアップ現代」



「NHK 山口 NEWS WEB 2023.3.27」Web ニュースより



「十勝毎日新聞 2023.3.10」Web ニュースより

●未来の科学の夢絵画展

- 十勝毎日新聞 2023. 3. 10 「未来の科学の夢絵画展」で瓜幕小の笹木君が優秀賞

●世界青少年発明工夫展

- 中日新聞 2022.10.15 湖西・岡崎中の小浜さん「海の水質浄化」世界へ訴え
- 朝日新聞 2022.12.10 岐阜の子、ひらめき輝く
問題解決のアイデア競い2人が最高賞
- 朝日新聞 2022.12.26 ばんそうこうの常識に小学生が革命
世界発明大会で受賞したアイデア
- テレビ朝日 2023. 3. 26 茨城・小学4年生が夏休みに
「ナニコレ珍百景」
絆創膏の研究で大発明!世界で入賞



「毎日新聞 2022.3.25」Web ニュースより

後援団体によるプレス発表

●全日本学生児童発明确ふう展

毎日新聞 2023. 3. 2 / 発明确ふう展 最高賞に山根さん

毎日新聞 2023. 3. 2 / 山根康輔さん=第81回全日本学生児童発明确ふう展で恩賜記念賞

毎日新聞(福島面) 2023. 3. 2 / 全日本学生児童発明确ふう展
点字習得装置・内閣総理大臣賞 佐藤優衣さん、琉碧さん / 福島



「毎日新聞 2023.3.2」Web ニュースより

●未来の科学の夢絵画展

朝日新聞 2023. 3. 7 / 災害で大活躍、たくさんの命を救うへり 未来の科学の夢絵画展受賞作

朝日小学生新聞 2023. 3. 26 / 第45回「未来の科学の夢絵画展」入選者決まる

朝日中高生新聞 2023. 3. 26 / 第45回未来の科学の夢絵画展 入選者決まる
朝日中高生新聞賞に福谷夏芽さん(滋賀)



「朝日新聞 2023.3.7」Web ニュースより



公益社団法人 **発明協会**

青少年創造性開発育成事業 報告書 2022
Annual Report 2022
Promotion of Young People's Creativity

発行日 / 2023年6月1日



お問い合わせ先 /
公益社団法人発明協会 青少年創造性グループ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1
虎の門三丁目ビルディング4階
TEL 03-3502-5434 FAX 03-3502-3485



公益社団法人発明協会 Webサイト <http://koueki.jiii.or.jp/>

はつめいキッズ Webサイト <http://kids.jiii.or.jp/>



本書の全部または一部の無断転用を禁じます。
©2023 Japan Institute of Invention and Innovation



発明協会は様々な事業を通じ、
 未来の日本を担う子どもたちの
 創造性の開発・育成を推進しています

青少年創造性開発育成事業協賛企業

ゴールドスポンサー

Asahi**KASEI**

 **EBARA**

食品加工機械・製菓機械
 **カジワラ**

Canon

KOBIRO
 食品工業自動機械で未来を拓く

SHIMA SEIKI

 JAPAN PATENT ATTORNEYS ASSOCIATION
日本弁理士会

Panasonic

pigeon

HITACHI
 Inspire the Next

 **MITSUBISHI
 ELECTRIC**
 Changes for the Better

シルバースポンサー

 **IG KOGYO**

 **AMADA**

NTT Data



EPSON

DNP 大日本印刷

DENSO
 Crafting the Core

TOSHIBA

 より、そう、ちから。
東北電力

 **TOYOTA**
 株式会社 豊田自動織機

健康にアイデアを
meiji

ブロンズスポンサー

株式会社アイシン

アステラス製薬株式会社

株式会社アミノアップ

株式会社石井鐵工所

弁護士法人内田・鯨島法律事務所

キタムラ機械株式会社

清田軌道工業株式会社

株式会社キンセイ産業

寿産業株式会社

株式会社ササキコーポレーション

株式会社ジェイテクト

株式会社島津製作所

住友電気工業株式会社

DMG 森精機株式会社

東レ株式会社

東和電機工業株式会社

豊田合成株式会社

トヨタ車体株式会社

トヨタ紡織株式会社

日産自動車株式会社

日本全薬工業株式会社

日本発条株式会社

株式会社日立ハイテク

富士フイルム株式会社

ブラザー工業株式会社

本田技研工業株式会社

株式会社山本製作所